

平成 29 年度 教育委員会事務局 「実行宣言」

教育長 中田 雅喜

『松阪市総合計画～住みやすさ進行中！バージョンアップ松阪～』の担当政策

- 1 輝く子どもたち（子育て・教育）
- 2 いつまでもいきいきと（福祉・健康づくり）
- 4 人と地域の頑張る力（地域づくり）

基本方針

教育委員会では、松阪市教育大綱の基本理念「夢を育み、未来を切り拓く松阪の人づくり」に基づき策定した松阪市教育ビジョンにより、松阪市の未来を担う子どもたちを育てることをめざします。そのための教育施策における基本方針を次のように掲げ、松阪市の教育向上に取り組みます。

- (1) 確かな学力を持ち、意欲的に未来を切り拓く子どもを育てます。
- (2) スポーツや文化に親しみ、仲間と社会を生き抜く子どもを育てます。
- (3) ふるさと・松阪を愛し、自らの夢を抱く子どもを育てます。
- (4) 思いやりを大切にし、新たな松阪をつくる子どもを育てます。

実行宣言

- ① 学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！ （教育総務課）
- ② 子育ての支援体制を充実し、子どもたちが心身ともに健やかに成長する健康教育を推進します！ （学校教育課）
- ③ 次世代を担う子どもたちが、確かな学力や豊かな人間性を培い、健康・体力のバランスのとれた成長を遂げられるよう取組の充実を図ります！ （学校支援課）
- ④ 社会が人を育み、人が社会をつくる社会教育を充実します！ （生涯学習課）
- ⑤ ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します！ （スポーツ課）
- ⑥ 安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！ （給食管理課）

マネジメント方針

- ・ 開かれた教育委員会をめざし、教育課題や事業の進捗状況などを積極的に発信します。
- ・ ミーティングを通じて、各課の課題、懸案等を確認し、事務局内で共有します。
- ・ 総時間外勤務時間を前年度より3%削減します。

組織マネジメントシート

宣言①	学びの環境を整え教育施設の充実をめざします！
担当	教育総務課
『総合計画』の施策との関わり	1-③ 学校教育の充実
組織紹介	<p>教育総務課は、子どもたちや住民が安心して集い、学びやすく、学ぶことの楽しさや喜びを実感できる教育環境を創造し、学びを支える教育環境の整備を進めます。</p> <p>平成 29 年度は、誰もが利用しやすい学校施設をめざし、ユニバーサルデザインの視点を取り入れ入れながら、粥見小学校の改築工事や第三小学校大規模改造工事第 1 期工事を進めます。</p> <p>また、鎌田中学校校舎改築事業については、昨年度から基本設計、実施設計に取り組んでおり、学校が子どもたちや地域住民にとって、安心して集うことのできる拠点となり、コミュニティスクールとして誇れる学校改築を進めてまいります。</p> <p>一方、教室へのエアコン設置課題等については、西中学校での実証実験の検証や学校教室等環境検討委員会での検討を経て平成 29 年度中に事業導入の是非と方針を決定します。</p>

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名	活動指標	目標	関係施策	実績	評価
1	私立高等学校振興補助金	市内中学生の進学先選択肢の拡充のため、特色ある学校として補助交付	100%	1-③	—	—
2	高校等奨学金貸与事業費	①希望者への貸与実施 ②市広報等への掲載	① 3名 ② 1回	1-③	—	—
3	スクールバス運営事業費	事故件数	ゼロ	1-③	—	—
4	教室環境対策検討委員会事業費	検討委員会 7 回の開催と方針決定（答申の提出）	10 月末	1-③	—	—
5	教育委員会一般経費	先進地視察を行い教育委員会定例会にその内容を報告する	1 回	—	—	—
6	教育委員会事務局一般経費	時間外勤務時間の削減率	3%	1-③	—	—
7	小学校施設管理運営事業費	電気・水道使用量削減の取組	1%	1-③	—	—
8	小学校施設維持修繕事業費	改修工事実施率(迅速な現場対応実施率)	100%	1-③	—	—
9	第三小学校校舎大規模改造事業費	第 1 期工事の完成	今年度中	1-③	—	—
10	地域材活用学校環境整備事業費	①木製机椅子の不具合個所の改修率	100%	1-③	—	—
11	粥見小学校校舎改築事業費	平成 30 年度供用開始に向けた改築工事進捗	40%	1-③	—	—
12	中学校施設管理運営事業費	電気・水道使用量削減の取組	1%	1-③	—	—
13	中学校施設維持修繕事業費	改修工事実施率(迅速な現場対応実施率)	100%	1-③	—	—
14	多気中学校分担金	人口、生徒数に対する負担の完全納付	100%	1-③	—	—
15	中学校給食配膳施設整備事業費	平成 30 年度工事着手に向けた学校関係者等との設計協議	3 回	1-③	—	—
16	鎌田中学校校舎改築事業費	実施設計書の作成に向けた学校関係者等との協議	6 回	1-③	—	—
17	中学校教室環境対策事業費	6 月から 9 月の測定結果に基づく検証の実施	10 月末	1-③	—	—
評価基準…A (90%以上)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)						

組織マネジメントシート

評価理由（期末記入欄）

その他の取組について

取組名称	期末評価
・職員倫理の向上に向けた取組やコンプライアンスを推進するとともに、週 1 回の取締役会報告会や各課のミーティングにより、課題の進捗状況等やスケジュール管理など情報の共有で早期解決を図ります。	—
・交通事故、違反の防止の取組として、教育委員会事務局内の交通安全研修の実施や各所属や職員ごとに交通安全に対する目標設定を行い、意識の高揚を図ります。	—
・仕事の進め方を見直し、より効率的に工夫することで、水、金曜日のノー残業デーを徹底し、時間外勤務時間の前年度比 3%削減をめざします。	—
評価基準…A (90%以上) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)	
評価理由（期末記入欄）	
***** *****	

組織マネジメントシート

宣言②	子育ての支援体制を充実し、子どもたちが心身ともに健やかに成長する健康教育を推進します！
担当	学校教育課
『総合計画』の施策との関わり	1-③ 学校教育の充実
組織紹介	<p>変化の激しい社会で子どもたちが安心して学校生活を送るため、以下の取組を行います。</p> <p>①経済的な理由で就学困難な児童生徒の保護者に対し、学校で必要な物品費等の一部を援助することにより、義務教育の円滑な実施を図ります。</p> <p>②子どもの体力・運動能力が長期的に低下している現状から、子どもたちの運動習慣の確立、部活動の活性化、児童生徒の健康診断の実施等の事業を実施します。</p> <p>③児童生徒の基本的な生活習慣や基礎学力の定着を図るため、学校の実情に合った教職員の適正配置に努めます。</p>

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名	活動指標	目標	関係施策	実績	評価
1	高等学校・大学入試援助金	対象者への適切な周知。 ①広報まつさかへの掲載 ②行政チャンネルでの文字放送	①1回 ②2か月間	1-③	—	—
2	児童生徒安全対策支援事業	児童生徒への交通安全黄色帽子及び通学用ヘルメットの支給率	100%	1-③	—	—
3	要保護および準要保護児童生徒援助事業(小)(中)	対象者への適切な周知。 ①広報まつさかへの掲載 ②行政チャンネルでの文字放送	①1回 ②2か月間	1-③	—	—
4	特別支援教育就学奨励事業(小)(中)	対象者へのチラシ配布率	100%	1-③	—	—
5	遠距離通学支援事業	遠距離通学を行う児童生徒に対する交通費支給率	100%	1-③	—	—
6	教育振興一般経費(小)(中)	①小中学校の入学通知書送付率 ②修学旅行に引率する教職員の入場料等(申請承認した学校への支給)	①100% ②100%	—	—	—
7	結核対策事業	結核高蔓延国からの転入児童の検診受診率	100%	1-③	—	—
8	児童生徒の健康診断事業	小中学校児童・生徒の健康診断の実施校数	47校	1-③	—	—
9	学校職員健康診断事業	学校教職員のストレスチェック受診率	100%	1-③	—	—
10	スポーツエキスパート活用事業	スポーツエキスパート(外部指導者)の配置校数	7校	1-③	—	—
11	学校プール夏季休業中管理運営補助金	地区水泳の管理運営に係る補助金申請に対する支給率	100%	1-③	—	—
12	松阪市学校保健会補助金	学校保健会研修会の参加校数	47校	1-③	—	—
13	日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金	災害申請に対する支給率	100%	1-③	—	—
14	各種団体等負担金	各種大会への中学生参加率	100%	—	—	—
15	学校保健体育一般経費	AED講習会参加者数	3,000人	—	—	—

評価基準…A(90%以上)、B(70~89%)、C(50~69%)、D(30~49%)、E(29%以下)

組織マネジメントシート

評価理由（期末記入欄）

その他の取組について

取組名称	期末評価
学事関係や通学路・校区等に対する市民対応	—
教職員の適性配置・欠員があつた場合の講師等の年度中の配置	—
退職校長等の叙勲申請	—
教職員に対する綱紀肅正・服務規律の確保	—
評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）	
評価理由（期末記入欄）	
***** *****	

組織マネジメントシート

宣言③	次世代を担う子どもたちが、確かな学力や豊かな人間性を培い、健康・体力のバランスのとれた成長を遂げられるよう取組の充実を図ります！	
担当	学校支援課	
『総合計画』の施策との関わり	1-③ 学校教育の充実 1-⑤ 人権教育の推進	
組織紹介	<p>学校支援課は、変化の激しい社会に対応し、子どもたちに「社会を生き抜く力」を身につけさせるため、確かな学力と豊かな心を育成する教育を推進していきます。</p> <p>学校では、子どもたちの思考力、判断力、表現力、主体性、多様性、協働性などを育む教育や、心身ともに健やかな成長を促す教育が行われるよう支援していきます。</p> <p>また、コミュニティ・スクールの推進をはじめ 地域の教育力を活用し、社会全体で子どもたちを見守り、安心して成長できる環境を整備し、子どもも大人も学び合い、育ち合う教育体制を構築していきます。</p>	

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名	活動指標	目標	関係施策	実績	評価
1	外国人指導助手（ALT）事業費	イングリッシュキャンプの参加人数	30人	1-③	—	—
2	外国人児童生徒いきいきサポート事業費	母語スタッフ（2種）の雇用人数	4人	1-⑤	—	—
3	外国人児童生徒受入促進事業費	日本語指導法連続講座の受講者数	50人	1-⑤	—	—
4	人権教育ネットワーク推進事業費	地域や保護者に開かれた学習会等の回数	44回	1-⑤	—	—
5	人権学習推進事業費	人権教育研修講座の年間開催講座数	4回	1-⑤	—	—
6	教科書及び指導書導入事業費	小中学校教員への教師用教科書及び指導書の支給率	100%	—	—	—
7	教育支援センター推進事業費	鈴の森教室に通う生徒の支援に関する保護者懇談の実施回数	1回	1-③	—	—
8	科学芸術振興事業費	児童生徒科学作品展の出展者数	380人	1-③	—	—
9	特色ある学校づくり推進事業費	地元との交流活動体験数（1校あたり）	2回	1-③	—	—
10	児童生徒体育文化行事参加旅費補助金	中学校の部活動に在籍する生徒数の割合	80%	1-③	—	—
11	特別支援教育推進事業費	アシスタント1人に対する特別支援学級在籍児童生徒数	4.9人	1-③	—	—
12	いじめ等対策事業費	Q-Uの（学級満足度尺度調査）実施校の割合	91%	1-③	—	—
13	地域の教育力活用推進事業費	教職員と保護者、地域住民が教育についての意見交換の回数	6回	1-③	—	—
14	教育研究事業費	今日的教育課題の研究集録の冊数	2冊	1-③	—	—
15	教職員研修事業費	教職員研修講座開催数	31講座	1-③	—	—
16	教育相談事業費	広報やチラシ等で市民に知らせる年間回数	14回	1-③	—	—
17	子ども支援研究センター管理運営事業費	職員による安全点検を毎月実施する回数	2回	—	—	—

組織マネジメントシート

18	子ども支援研究センター 施設整備事業費	職員による安全点検を毎月実施する回数	2回	—	—	—
19	郷土の偉人に学ぶ教育推 進事業費	郷土の偉人冊子を活用した実践交 流会の参加人数	40人	1-③	—	—
20	学力向上推進事業費	指導主事の年間学校訪問回数	175回	1-③	—	—
21	新たな学びの創造事業費	導入校へのICT支援員の年間派遣回数	350回	1-③	—	—
22	教育指導一般経費	指導主事の先進地視察の派遣回数	5人	—	—	—
23	子ども支援研究一般経費	印刷紙の年間総使用量の削減割合	1%	—	—	—
評価基準…A (90%以上) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)						
評価理由 (期末記入欄)						

その他の取組について	
取組名称	期末評価
教育情報活動事業 (教育研究や教育実践に役立つ書籍・資料の収集や貸し出しと、教育に資する情報を教職員へ提供する)	—
評価基準…A (90%以上) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)	
評価理由 (期末記入欄)	

組織マネジメントシート

宣言④	社会が人を育み、人が社会をつくる社会教育を充実します！		
担当	生涯学習課		
『総合計画』の施策との関わり	1-① 子育て支援の推進 1-④ 青少年の健全育成 1-⑤ 人権教育の推進 4-② 生涯学習の推進		
組織紹介	生涯学習課は、地域と家庭、学校が協働し青少年健全育成活動を推進しています。 また、公民館での活動を通じて地域社会の絆を強め、集い合い、学び続け合う生涯学習を推進しています。 図書館施設については、平成 21 年度から指定管理者制度を導入し、図書館業務の効率化とともに、蔵書の充実や読み聞かせ会などの特別イベント等により住民サービスの向上に努めています。 子ども読書活動の推進のため、平成 24 年度には「第二次松阪市子ども読書活動推進計画」を策定しました。		

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名		目標	関係施策	実績	評価
1	放課後児童クラブ活動事業費	放課後児童クラブ実施校区数	33 校区	1-①	—	—
2	放課後児童クラブ連絡協議会補助金	放課後児童クラブ支援員・補助員の研修会の回数	6 回	1-①	—	—
3	放課後児童クラブ施設整備事業費	放課後児童クラブ実施校区数	33 校区	1-①	—	—
4	教育集会所管理運営事業費	施設の管理瑕疵による事故発生件数	ゼロ	1-⑤	—	—
5	生涯学習振興事業費	講座開設数に対する子ども子育て関連講座の割合	10%	4-②	—	—
6	PTA 連合会運営費補助金	PTA 連合会行事開催数	5 回	4-②	—	—
7	公民館管理運営事業費	光熱水費の削減率	0.1%	4-②	—	—
8	公民館施設整備事業費	松阪マーム改修工事の進捗率	100%	4-②	—	—
9	中川コミュニティセンター管理運営事業費	光熱水費の削減率	0.1%	4-②	—	—
10	生涯学習センター管理運営事業費	光熱水費の削減率	0.1%	4-②	—	—
11	図書館管理運営事業費	貸出冊数及び利用者数の増加割合	2%	4-②	—	—
12	図書館施設整備事業費	松阪図書館改修工事の進捗率	100%	4-②	—	—
13	学校読書室等支援事業費	ビブリオバトルへの中学生の出場者	12 人	4-②	—	—
14	社会教育一般経費	公用車のガソリン代の削減率	1.8%	—	—	—
15	青少年健全育成事業費	「青少年育成のつどい」講演会の満足度	90%	1-④	—	—
16	新成人のつどい開催事業費	新成人による実行委員会開催数	6 回	1-④	—	—
17	こどもまつり大会事業費	こどもまつりの参加団体数	30 団体	1-④	—	—
18	子ども会連合会補助金	子ども会連合会行事開催数	20 回	1-④	—	—

組織マネジメントシート						
--------------------	--	--	--	--	--	--

19	放課後子ども教室推進事業費	子ども教室開催回数	230回	1-④	—	—
20	青少年センター運営事業費	青少年補導実施回数	580回	1-④	—	—
21	堀坂山の家管理運営事業費	施設の管理瑕疵による事故発生件数	ゼロ	1-④	—	—

評価基準…A (90%以上) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)

評価理由 (期末記入欄)

その他の取組について	
取組名称	期末評価
—	
評価基準…A (90%以上) 、 B (70~89%) 、 C (50~69%) 、 D (30~49%) 、 E (29%以下)	
評価理由 (期末記入欄)	
***** *****	

組織マネジメントシート

宣言⑤	ライフステージに応じたスポーツ活動を推進します！
担当	スポーツ課
『総合計画』の施策との関わり	2-② 生涯スポーツの推進
組織紹介	<p>スポーツ課は、市民が、いつでも、どこでも、いつまでも個人のライフスタイルに応じてスポーツに親しみ、楽しむことができる環境を整えるとともに、スポーツを通じて豊かな生活を送れるよう、健康の保持増進や生きがいづくりにつながる振興策に取り組んでいます。</p> <p>昨年度は、市民一人ひとりがスポーツに触れ合い、健康でいきいきと生活することができる生涯スポーツ社会の実現をめざした「松阪市スポーツ推進計画」を策定しました。</p> <p>平成 29 年度は、この計画に基づき、市長杯や松阪シティマラソンの充実、幼児向け親子スポーツ教室などを開催します。低年齢からスポーツに触れ合う機会を増加させるなど、スポーツのすそ野を広げ、より多くの市民が気軽にスポーツに参加する機会の提供を図るなど具体的な施策を進めていきます。</p>

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名	活動指標	目標	関係施策	実績	評価
1	スポーツ推進委員活動事業費	推進委員への研修内容報告会回数	1 回	2-②	—	—
2	全国大会等出場派遣支援事業費	スポーツ激励会の開催回数	4 回以上	2-②	—	—
3	スポーツ大会等運営事業費	市長杯スポーツ大会の参加者数	3,800 人	2-②	—	—
4	シティマラソン大会事業費	大会参加者数	3,200 人	2-②	—	—
5	市体育協会加盟団体育成強化補助金	各競技団体の組織強化に関する講習会開催回数	1 回	2-②	—	—
6	スポーツ少年大会等補助金	市内で開催する大会回数	6 回	2-②	—	—
7	スポーツ少年団補助金	スポーツ少年団登録者数	1,080 人	2-②	—	—
8	総合型地域スポーツクラブ推進事業補助金	①大人が参加できる教室数 ②未就学児から参加できる教室数	①5 教室 ②5 教室	2-②	—	—
9	三重県市町対抗駅伝大会事業費	小学 5・6 年生、中学生の選手選考参加申込者数	65 人	2-②	—	—
10	第 76 回国民体育大会準備事業費	国体準備委員会開催回数	2 回	2-②	—	—
11	体育施設管理運営事業費	体育施設 8 施設の利用者数 ※513 ベーカリースタジアム松阪、東部テニスコート、嬉野体育センター、嬉野グラウンド、雲出川河川敷グラウンド、飯南体育センター、飯南グラウンド、波留運動公園	87,600 人	2-②	—	—
12	体育施設整備事業費	体育施設整備箇所数 ※飯高 B & G 海洋センタープール塗装改修工事、ハートフルみくも体育館フローリング床面改修工事	2 か所	2-②	—	—
13	松阪公園プール管理運営事業費	25m プールに水泳や水中歩行のためのコースロープを設置	専用 2 レーン	2-②	—	—
14	阪内川スポーツ公園管理運営事業費	阪内川スポーツ公園施設利用者数	64,400 人	2-②	—	—

組織マネジメントシート

15	阪内川スポーツ公園施設整備事業費	阪内川スポーツ公園施設整備箇所数 ※武道館第一・第二道場天井改修工事実施設計業務委託	1か所	2-②	—	—
16	中部台運動公園施設管理運営事業費	中部台運動公園施設利用者数 ※体育館、テニスコート、プール、ソフトボール場	120,000人	2-②	—	—
17	中部台運動公園施設整備事業費	中部台運動公園施設整備箇所数 ※さんぎんアリーナ（体育館）樋改修工事、テニスコート（EF）改修工事	2か所	2-②	—	—
18	スポーツ文化センター管理運営事業費	スポーツ文化センター利用者数	36,000人	2-②	—	—
19	海洋センター管理運営事業費	体育館利用のスポーツ大会の開催回数	3回以上	2-②	—	—
20	体育振興一般経費	スポーツ推進計画に基づく具体的事業の先進地視察	1回	—	—	—

評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

評価理由（期末記入欄）

その他の取組について

取組名称	期末評価
ネーミングライツ契約の更新	—

評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）

評価理由（期末記入欄）

組織マネジメントシート

宣言⑥	安全・安心で魅力ある学校給食の充実を図ります！
担当	給食管理課
『総合計画』の施策との関わり	1-③ 学校教育の充実
組織紹介	<p>給食管理課は、児童・生徒のみなさんに安全・安心な魅力ある給食の提供を行っています。給食施設も老朽化が進んできていますが、優先順位をつけ、計画的に改修工事や設備の更新や新たな給食センターの建設を行うことで衛生管理や作業効率の向上を図っています。</p> <p>近年、食物アレルギーを有する児童・生徒も増加傾向であり、「学校給食におけるアレルギー疾患対応の手引き」に沿った、学校における体制づくりの強化を図っています。また、感染症・食中毒や異物混入などの危機管理研修や新メニューの試作など調理研修を行い、調理員の意識と技術の向上を図っています。</p> <p>保護者からの給食費は、食材等調達のみを使用し、出来る限り地場産物を購入しています。学校給食は、食に関する「生きた教材」として活用されるよう、旬の地場産物を取り入れた「ちゃちゃもランチ」等の取組を進めることで、学校（園）では、食育担当教員や栄養教諭を中心に子どもたちが食に関する正しい知識と健全な食生活を実践できる資質・能力を身につけるよう、食育を進めています。</p>

本年度事業の活動指標と達成目標					期末記入欄	
No.	事業名	活動指標	目標	関係施策	実績	評価
1	学校給食単独調理場管理運営事業	調理員への食中毒防止や異物混入等危機管理研修会の開催	2回	1-③	—	—
2	学校給食単独調理場施設整備事業	給食室床の改修	1校	1-③	—	—
3	学校給食単独調理場備品等整備事業	給食室への空調設備の設置（未設置18校）	1校	1-③	—	—
4	学校給食センター管理運営事業	調理員への食中毒防止や異物混入等危機管理研修会の開催	2回	1-③	—	—
5	学校給食センター備品等整備事業	中学校給食用リフトの改修	2校	1-③	—	—
6	学校給食センターベルランチ管理運営事業	市民給食試食会の開催	2回	1-③	—	—
7	北部学校給食センター建設事業	平成31年9月提供開始に向けた事業の進捗率	70%	1-③	—	—
評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）						
評価理由（期末記入欄）						

その他の取組について	
取組名称	期末評価
食育と地産地消の推進（地場産物使用率33%以上）	—
給食施設のあり方と給食費についての協議・検討（学校給食推進委員会）	—
評価基準…A（90%以上）、B（70~89%）、C（50~69%）、D（30~49%）、E（29%以下）	
評価理由（期末記入欄）	
